

平成23年3月期  
第2四半期決算説明会

---

(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

平成22年11月5日  
理想科学工業株式会社

# 目次

---

1. 平成23年3月期中間決算 連結業績	Slide	3	—	6
2. 平成23年3月期の重点課題	Slide	7		
3. 平成23年3月期中間決算 上期報告	Slide	8		
4. 平成23年3月期中間決算 下期の取り組み	Slide	9		
5. 平成23年3月期業績予想	Slide	10	—	11

## ■本資料の記載情報

本資料では便宜上、第2四半期累計期間を「中間」と表示しております。

また、表示金額につきましては、特に記載のない限り、切捨てによる百万円単位となっております。

## ■将来見通しに関わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



## 平成23年3月期中間決算 連結業績

●売上高は前期並みであったが、大幅な増益となった。

(単位:百万円)

	平成23年3月期	平成22年3月期	対前年実績差異		前期レートで試算	
	中間	中間	金額	%	試算	為替影響
売上高	37,455	37,377	78	0.2%	38,789	-1,333
売上総利益	18,553	17,638	915	5.2%	19,689	-1,136
販売管理費	16,704	18,070	-1,366	-7.6%	17,197	-493
営業利益	1,848	-431	2,280	-	2,492	-643
経常利益	1,956	-250	2,207	-		
中間純利益	1,812	-9,476	11,289	-		
為替レート(期中平均)						
円/US\$	88.95	95.49				
円/EURO	113.85	133.16				

## 平成23年3月期中間決算 連結業績 一概要

### 売上高

為替影響を受けたが、ほぼ前期並み

- ・売上高は374億5,500万円、前年同期比7,800万円の増収
- ・為替影響額は13億3,300万円のマイナス、実質は14億1,200万円の増収
- ・インクジェット事業(高速カラープリンター)
  - 国内/海外とも売上伸長、連結売上高の約31%を占める
- ・孔版事業(デジタル印刷機)
  - 新興国では売上が伸長したが、先進国が減収し全体でも減収

### 売上総利益

増加

- ・売上総利益は185億5,300万円、前年同期比9億1,500万円の増加
- ・為替影響額は11億3,600万円のマイナス、実質は20億5,100万円の増加
- ・国内および欧州のインクジェット事業の売上伸長が寄与した
- ・欧州、アジアの孔版事業の売上総利益が増加



## 平成23年3月期中間決算 連結業績 一概要

---

### 販売管理費 減少

- ・販売管理費は167億400万円、前年同期比13億6,600万円の減少
- ・為替影響額は4億9,300万円のマイナス、実質は8億7,300万円の減少
  - 米国子会社での事業再構築による減少
  - 広告宣伝費、販売促進費等が減少

### 営業利益 増益

- ・営業利益は18億4,800万円、前年同期比22億8,000万円の増益
- ・為替影響額は6億4,300万円のマイナス、実質は29億2,400万円の増益

## 平成23年3月期中間決算 連結業績 ー報告セグメント別

平成23年3月期中間

(単位:百万円)

	売上高		営業利益	
	実績	構成比	実績	売上高比
合計	37,455	100%	1,848	4.9%
印刷機器事業計	36,636	97.8%	1,541	4.1%
日本	22,019	58.8%	1,552	4.1%
米州	3,717	9.9%	-747	-2.0%
欧州	6,397	17.1%	146	0.4%
アジア	4,502	12.0%	589	1.6%
不動産その他事業計	818	2.2%	306	0.8%

(注)

平成23年3月期からセグメントを変更しました。従来は事業の種類別、および所在地別で報告してまいりましたが、社内管理で採用している「印刷機器事業」と「不動産その他事業」の区分で報告することになりました。「印刷機器事業」は4つの地域に区分して報告します。なお、従来「印刷機器関連事業」に含めていたプリントクリエイティブ事業は「不動産その他事業」に区分を変更しました。セグメントを変更したため、対前年同期の金額比較は記載していません。



# 平成23年3月期の重点課題

---

## ■ 当社グループの対処すべき課題

- ・インクジェット事業の成長スピードを上げること
- ・減少傾向が続く孔版事業の維持・回復を目指すこと

## ■ 平成23年3月期の重点課題

- (1) インクジェット事業における販路の開拓と育成・強化
- (2) 市場に適合する商品開発のための社内体制整備

## ■新製品展開

- ・欧州でもカラープリンターの新製品「ComColorシリーズ」  
(国内名称:オルフィスXシリーズ)を4月から展開



ComColor 9050

## ■販売子会社設立

- ・ロシア、カザフスタンに販売子会社設立  
— 新興国市場に向け、印刷機器事業の販売拡大を図る。

## ■特記事項

- ・自己株式の消却、および取得(平成22年8月実施)
  - 消却:94万株(8月16日付け)
  - 取得:株式総数50万株、取得価額総額5億円を上限として実施。  
取得結果は、株式総数45万7,900株、取得価額総額4億9,900万円。



## 平成23年3月期中間決算 下期の取り組み

---

### ■ リソグラフSDシリーズを発売

— リソグラフ単色機の中上位モデルの後継となる最新機種



リソグラフSD6680F

- ・毎分最高180枚の高速プリントモード搭載
- ・高画質マスターとの組み合わせで、細字や滑らかな諧調表現ができる
- ・USBメモリからのダイレクト出力に対応
- ・学校・官公庁を中心に幅広いターゲットに向けて販売

### ■ 研究開発棟建設計画の再開

- 茨城県内4カ所に分散している開発本部の事業所を統合し、業務効率の向上による開発期間の短縮を図る。
- 平成23年8月着工、平成24年8月竣工予定

## 平成23年3月期 通期 連結業績予想(1)

(単位:百万円)

	平成23年3月期 予想	平成22年3月期 実績	前年同期比較	
			増減	%
売上高	78,000	78,469	-469	-0.6%
営業利益	3,200	1,669	1,531	191.7%
経常利益	3,300	2,113	1,187	156.2%
当期純利益	3,000	-5,937	8,937	-
売上高営業利益率	4.1%	2.1%		
連結ROE	5.2%	-9.6%		
為替レート(期中平均)				
円/US\$	85.00	92.85		
円/EURO	112.00	131.15		



## 平成23年3月期 通期 連結業績予想(2)ー前提条件ー

### ■ 想定為替レート

	上期実績	下期想定	通期想定
1 US \$	¥ 88.95	¥ 81.00	¥ 85.00
1 EURO	¥ 113.85	¥ 110.00	¥ 112.00

### ■ 為替変動によるインパクト(1円変動時/通期)

	売上高	営業利益
円/US \$	1億4,500万円	3,500万円
円/EURO	7,500万円	5,000万円